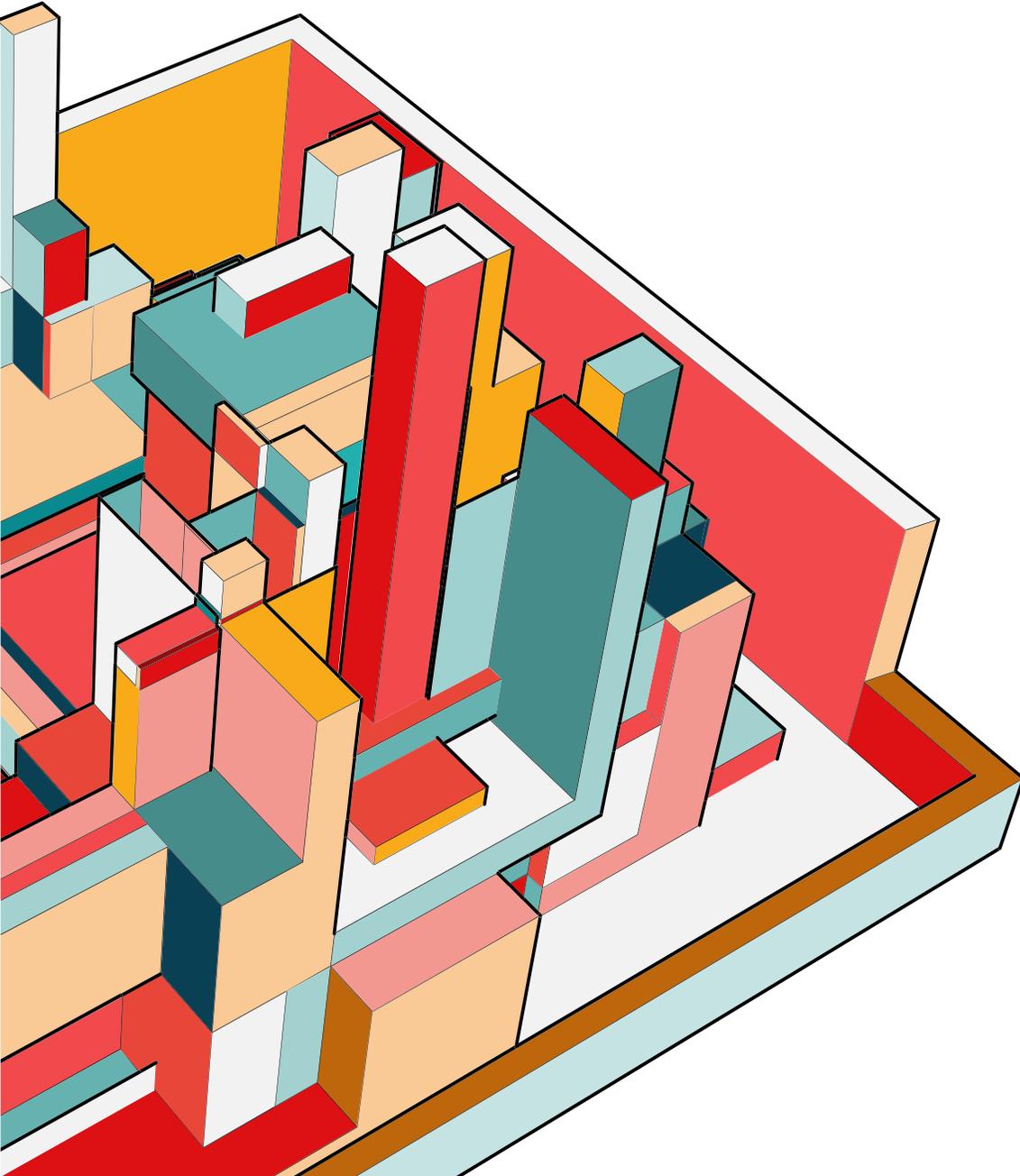


精神症状 感情の障害_1



気分高揚（爽快気分）：高揚した爽快な気分。行動過多、多弁、観念奔逸がみられる（躁状態）

多幸的：空虚で動機のない幸福感。思考・意欲の高揚はない（認知症）

抑うつ：病的な気分の落ち込みで、悲哀感、劣等感、罪悪感、思考／行動制止を伴う（うつ病）

不安：対象のない怖れ（これに対して恐怖には対象がある）

病的不安は以下の特徴をもつ

- ・起こる原因が分からない
- ・持続性、反復性の強い不安
- ・不快感、緊張・焦燥、無力感を伴う
- ・交感神経の亢進（動悸、呼吸促迫、発汗、不眠等）を伴う
- ・急激な発作（不安発作）になることもある

精神症状

感情の障害_2

情動麻痺：災害などの強い感情体験により、急性・一過性に生じた無感情状態（PTSD）

感情鈍麻：無関心で感受性も鈍くなっている状態（統合失調症）

情動失禁：極度の感情不安定で、情動変化をほとんど制御できない状態（脳血管性認知症）

易刺激性（易怒性）：些細な刺激で怒り、攻撃性、敵意などを示す状態

両価性：好悪や愛憎など対立した感情を同一対象に対して抱き統合できない状態（統合失調症）